

電気学会 センサ・マイクロマシン部門大会 第 34 回「センサ・マイクロマシンと応用システム」シンポジウム

同時開催シンポジウム:

日本機械学会マイクロ・ナノ工学部門主催シンポジウム

第 8 回「マイクロ・ナノ工学シンポジウム」

応用物理学会集積化 MEMS 技術研究会主催

第 9 回「集積化 MEMS シンポジウム」

http://www.sensorsymposium.org/index_j.html

-スポンサーシップのご案内-

拝啓 ますますご清栄にてご活躍の事とお慶び申し上げます。

センサや MEMS (Micro Electromechanical Systems, マイクロマシン) 技術の重要性はますます高まりを見せており、スマートフォン、デジタル機器、医療・ヘルスケア機器、クルマなどの進歩を大きく支えています。自動運転、IoT (Internet of Things, もののインターネット)、人工知能、バイオなどの注目される技術分野の実用化に伴い、また農業や漁業、さらには流通業用途など、MEMS 技術を用いたセンサの需要が急増しており、MEMS を使わない社会はないと言っても過言ではありません。

「センサ・マイクロマシンと応用システム」シンポジウムは、1981 年 (昭和 56 年) の第一回開催以来、日本の基幹産業のコア技術であるセンサ・マイクロマシン技術の基礎学問の確立と発展に大きく貢献して参りました。また、2013 年からは、電気学会 E 部門の部門大会でありながら、日本機械学会、応用物理学会、エレクトロニクス実装学会、電子情報通信学会など、学会の垣根を越えて研究者・技術者が一堂に会して研究成果・提案を討議し、関連する技術情報を交換・共有する場を創出することで、技術情報交換のネットワーキングと、次世代を担う人材を育成する場として当該分野の発展に寄与しております。第 34 回目となる本シンポジウムは、学会および産学の枠を超えた議論をより一層活性化させるためにポスターでの発表割合を全発表数の 80% 以上とすることで、従来以上に学会・協会を超えた研究グループの情報交換はもとより、国内外のアカデミアと産業界の連携を活性化させ、イノベーションを創出すると共に、学術研究の出口ともなる実用化の加速化に向けた学会運営を行っております。

開催の趣旨にご賛同いただき、是非ともスポンサーシップを賜りたく、ここに概要とスポンサーシップ申込書を同封いたしましたので、ぜひご検討下さいますよう宜しくお願い申し上げます。

敬具

第34回「センサ・マイクロマシンと応用システム」シンポジウム

実行委員長 田畑 修(京都大学)

併設行事担当委員長 積 知範(オムロン)、竹内 幸裕(デンソー)

開催概要

http://www.sensorsymposium.org/index_j.html

会議の名称	<i>Future Technology From Hiroshima</i> 第 34 回「センサ・マイクロマシンと応用システム」シンポジウム The 34th SENSOR SYMPOSIUM on Sensors, Micromachines and Applied Systems
開催期日	2017 年 10 月 31 日(火)～11 月 2 日(木)
開催場所	広島国際会議場 広島県広島市中区 1 番 5 号(平和記念公園内) http://www.pcf.city.hiroshima.jp/icch/
主催	電気学会 センサ・マイクロマシン部門(E 部門)
協力	日本機械学会 マイクロ・ナノ工学部門 応用物理学会 集積化 MEMS 技術研究会
協賛(予定)	エレクトロニクス実装学会, 応用物理学会, 化学とマイクロ・ナノシステム学会, 計測自動制御学会, システム制御情報学会, 次世代センサ協議会, 精密工学会, センシング技術応用研究会, 電気化学会, 電子情報通信学会, 日本機械学会マイクロ・ナノ工学部門, 日本材s学会, 日本真空学会, 日本信頼性学会, 日本生体医工学会, 日本赤外線学会, 日本ロボット学会, ニューセラミックス懇話会, マイクロマシンセンター, レーザー学会, 電気学会関連技術委員会
参加者数(予定)	600 名
URL	http://www.sensorsymposium.org/
同時開催シンポジウム	日本機械学会マイクロ・ナノ工学部門主催 第8回マイクロ・ナノ工学シンポジウム 応用物理学会集積化MEMS技術研究会主催 第9回集積化 MEMSシンポジウム
併催技術展示	会場: 広島国際会議場 フェニックスホール(メイン会場)ホワイエまたは ダリア(一般ポスターセッション会場) 展示時間(予定): 10月31日(火)10:50～19:00 11月1日(水)9:00～18:20 11月2日(木)9:00～15:10
お問い合わせ先	第34回「センサ・マイクロマシンと応用システム」事務局 株式会社セミコンダクタポータル Tel: 03-5733-4971 sensorsympo_2017@semiconportal.com

会議スケジュール(予定)

10/31 (火)	午前	9:30 開会式 基調講演			ポスター 設営・掲示	8:00-10:30 技術展示 設営	
		合同ポスターセッション					
	午後	12:40-13:50 技術展示プレゼンテーション(フェニックスホール,70分)			ポスター 掲示	10:50-19:00 技術展示	
		電気学会 センサシンポジウム	電子情報通信学会 連携セッション	応用物理学会 集積化 MEMS シンポジウム			合同ポスターセッション
大学・公的機関の研究室紹介							
11/1 (水)	午前	9:00 電気学会 センサシンポジウム	日本機械学会 マイクロ・ナノ工学シ ンポジウム		ポスター 掲示	9:00-18:20 技術展示	
		合同ポスターセッション					
	午後	12:20-13:20 技術展示プレゼンテーション(フェニックスホール,60分)					
		基調講演			ポスター 掲示		
			エレクトロニクス実装学 会連携セッション	応用物理学会 集積化 MEMS シンポジウム			
		基調講演					
ネットワーキングイベント							
合同ポスターセッション							
11/2 (木)	午前	電気学会 センサシンポジウム	日本機械学会 マイクロ・ナノ工学シ ンポジウム	応用物理学会 集積化 MEMS シンポジ ウム	ポスター 掲示	9:00-15:10 技術展示	
		合同ポスターセッション					
	午後	基調講演				15:10-16:00 技術展示 撤去	
		16:10-16:50 閉会式					

技術分野

1	設計・製作技術, 材料	設計, 解析, シミュレーション, 材料, 材料評価, デバイス評価, 加工・プロセス技術, パッケージングとアセンブリ技術, マイクロ理工学(マイクロトライボロジ, マイクロ・ナノ熱流体), 集積化 MEMS 技術, CMOS-MEMS 技術, テスト技術, 信頼性評価技術, 新分野・新領域(カーボンナノチューブ, 量子効果センシング, 各種走査プローブ顕微鏡, 真空マイクロエレクトロニクス, 分子機械)
2	MEMS/NEMS	アクチュエータ(電磁アクチュエータ, 静電アクチュエータ, 圧電アクチュエータ, 高分子アクチュエータ, 流体アクチュエータ, 熱アクチュエータ, 変位/力増幅機構, 動力変換機構), 光マイクロシステム(光部品, 光導波路, 光通信システム, 光集積回路, 近接場光, フォトニッククリスタル, イメージセンサ), RF-MEMS(RF 部品, RF 電力供給, RF-CMOS-MEMS 技術), パワーMEMS(エネルギーハーベスティング, マイクロ発電, 電力供給, マイクロタービン, マイクロスラスタ), 五感提示デバイス(触覚ディスプレイ等), NEMS, ナノとのインターフェース
3	センサ・アクチュエータシステム	センサ・アクチュエータシステム(センサ・アクチュエータと周辺回路, コンボセンサ, センサ信号処理, ヒューマンインターフェース, センシングノード, センサネットワーク, 組み込みソフト, ウェアラブルシステム, 五感提示システム, 五感認識システム, ロボット, ゲーム, IoTなど), センシングアルゴリズム(アクティブセンシング, センサフュージョン, 生物機能応用センシング, 各種認識アルゴリズムなど), その他センサ応用一般
4	フィジカルセンサ	機械量センサ(力, ひずみ, 圧力, 位置, 加速度, 速度, 角速度, 流速, 流量, 音, 触覚, 温度), 電気・磁気センサ(電圧, 磁気), 光・放射線センサ(赤外線, 可視光, 紫外線, X線, γ線, 粒子線), センサ材料, 新原理・新方式フィジカルセンサ
5	ケミカルセンサ	化学センシング原理, ガスセンサ, 酵素センサ, イオンセンサ, 匂いセンサ, 味センサ, 表面プラズモン, 光ファイバーセンサ, マイクロ化学センサ, 化学センサ用新技術(表面ナノ構造, 自己修復技術, 表面自己清浄, バイオミメティック), ケモメトリックス論, 新アルゴリズム応用化学センサ(ニューロ, ファジィ, 遺伝的アルゴリズム, 脳科学, センサフュージョン), 化学センサ応用(五感情報通信, 嗅覚ディスプレイとVR, 医用微小化学センサ), 使い捨て化学センサ技術, 匂い源探知, 時空間領域の化学センシング
6	バイオセンサ, バイオマイクロシステム	(対象や手法がバイオで, 研究がセンシングにフォーカスされたもの.) Lab-on-chip, マイクロ化学システム(microTAS), DNAチップ, PCR, バイオセンサ, バイオチップ, 創薬支援, 生体機能分子固定化技術, マイクロチャネル, マイクロリアクタ, ドラッグデリバリー, 再生医療, BioMEMS
7	バイオマイクロシステム	(分野 6 以外のバイオ系研究.) 生体分子デバイス, 生体機能分子固定化技術, 細胞操作, マイクロチャネル, マイクロリアクタ, 体内埋め込みデバイス, ドラッグデリバリー, 手術支援, カテーテル, カプセル内視鏡, 再生医療, ソフトアクチュエータ, BioMEMS, バイオハイブリッドデバイス, 生体機械インターフェース

オーガナイズドセッション(電気学会センサシンポジウム)

企画セッション	<ul style="list-style-type: none"> エレクトロニクス実装学会連携セッション 電子情報通信学会連携セッション 他企画セッション等予定
---------	---

**第 34 回「センサ・マイクロマシンと応用システム」シンポジウム
スポンサーシップ概要**

項目	詳細	費用
スポンサーシップ費用		100,000 円(税別)
スポンサー特典	シンポジウム無料参加券(3 日間) 通常シンポジウム参加費: 一般会員早期割引 22,000 円 ~ 非会員通常 45,000 円のところ	1 名様ご招待 さらに追加ご参加希望 の場合は, 1 名様 20,000 円でご参加頂 けます
	センサシンポジウム Web サイトへのロゴ掲載	
	センサシンポジウム参加者配布のプログラム 小冊子へのロゴ掲載	
	シンポジウム全参加者に配布されるプログラム 小冊子への広告スペース使用权(A4 1/2 ペ ージ横サイズ 掲載には 50,000 円(税別)が かかります)	追加 50,000 円(税別)
ストラップ(首掛けホルダ ー)スポンサーシップ	会期中、参加者バッジ(首掛け式)ホルダーに 社名を記載されたい場合は、上記スポンサー シップに追加費用でお申し込み頂けます。 2 社(機関)までとさせていただきます。	追加 50,000 円(税別)

プログラム小冊子への広告申込み(有料)

スポンサーならびに出展者の皆さまには、シンポジウム開催当日、全参加者に配布されるプログラム小冊子(A4 カラー 24 ページ予定)への広告を出稿頂けます。(有料:50,000 円) 広告原稿締切:10 月 10 日(火)

広告仕様:

- サイズ:天地 120mm x 左右 180mm
- フォント:すべてのフォントをアウトライン化
- データ形式:EPS 形式(ファイル名に半角の「%」は使用しないでください。
- PDF/X-1a 形式(フォント埋め込みのもの),1-Bit TIFF(モノクロ)による送稿も可能
- 色指定:カラー原稿は CMYK,モノクロ原稿はグレースケール

申込み

スポンサーシップ申込書に必要事項をご記入の上、事務局まで FAX またはメールでご送付ください。折り返し受領確認書を送信いたします。

申込書は会議ホームページからもダウンロードが可能です。

http://www.sensorsymposium.org/index_j.html

申込み締切り

2017 年 10 月 2 日(月)(予定)

早めにお申込みいただけますと、センサシンポジウムの Website にスポンサー様として、ロゴを掲載し、リンクを貼らせて頂きますので、効果的かと存じます。お早目のお申込みをお薦め申し上げます。

スポンサーシップ料の支払

スポンサーシップ料は、申込書受領後、事務局より請求書を発行いたします。請求書の内容に応じて所定の口座にお振り込みください。

お取消

申込み後の取消をする場合は、決定後速やかに書面にて、事務局にご連絡ください。ただし、上記申込締切期限以降の返金はいたしかねますので、あらかじめご了承ください。

THE 34th SENSOR SYMPOSIUM
on Sensors, Micromachines, and Applied Systems

第34回「センサ・マイクロマシンと応用システム」シンポジウム事務局
 株式会社セミコンダクタポータル内
 〒106-0041 東京都港区麻布台2-4-5 メソニック 39MT ビル4F
 Tel:03-5733-4971 Fax:03-5733-4973
sensorsympo_2017@semiconportal.com

第34回「センサ・マイクロマシンと応用システム」シンポジウム
 スポンサーシップ申込書

FAX 送信先 03-5733-4973

E-mail 送信先 sensorsympo_2017@semiconportal.com

年 月 日

スポンサーシップ社名・ 機関名	日本語	
	英語	
URL (Web でリンクします)		
ご担当者様連絡先	住所 〒	
	氏名	
	部課役職名	
	電話	電子メール
責任者 (担当者と異なる場合はご記入く ださい)	氏名	
	部課役職名	
	電話	電子メール
全来場者配布のプログラム小 冊子への広告について 広告掲載も併せてご検討下さ い。 (有料 50,000 円 フルカラー A4 1/2 サイズ)	<input type="checkbox"/> 希望する (広告仕様は下記のとおりです。原稿締切:10月10日) サイズ:天地 120mm x 左右 180mm フォント:すべてのフォントをアウトライン化 データ形式:EPS 形式(ファイル名に半角の「%」は使用しないでください。 PDF/X-1a 形式(フォント埋め込みのもの),1-Bit TIFF(モノクロ)による送稿も可能 色指定:カラー原稿は CMYK,モノクロ原稿はグレースケール	
	<input type="checkbox"/> 希望しない	
ストラップ(首掛けホルダー) スポンサーを希望されます か?(追加 50,000 円)	<input type="checkbox"/> 希望する <input type="checkbox"/> 希望しない	
その他特記事項		

*ロゴも併せてお送りください。